

ほっとたいむ

第36号
2020.秋



こんな時どうする？

近年、台風・ゲリラ豪雨・大雪等の自然災害のニュースが増えていますね。

まるで熱帯地方のスコールのような激しい大雨が降り、数年前には考えられなかった場所で災害になる事もあります。

私達ファミリーサポートセンターの活動は「お子さんの安全」を何より優先するものです。

皆さんも車に乗る時は、普段から浸水しやすい場所などは避けて、たとえ遠回りでも安全な道を選んでいくことと思います。しかし送迎サポートの最中や前後に、突然想定外の強い雨風に遭うことも考えられます。不安を感じるような雨風、そんな時にはどうしたらよいのでしょうか？台風はある程度の予測ができるので、センターの判断で事前にサポートの中止をお願いしたこともあります。しかし、局地的なゲリラ豪雨などは予測が立たないことも多く、その時その時でサポート会員さんに判断をゆだねなければならない場合もあります。

もし活動をするにあたり何か不安になった時には遠慮なくセンターにご連絡下さい。

また、利用会員さんも、安全を担保できない状況の時はやむを得ずサポート中止とさせていただく場合がある事をご承知おきください。



送迎サポートについてのお願い

- 送迎開始前に激しい雨→不安な時はファミサポへ電話を！
- 送迎中にワイパーが効かないような雨→安全な場所で少し待つ
- ◎利用会員は保育施設等にファミサポの電話番号を伝えておく

なすしおばら市 ファミリーサポートセンター

〒329-2754 那須塩原市西大和 6-2

TEL/FAX 0287-47-6252 緊急連絡先 070-2262-6252

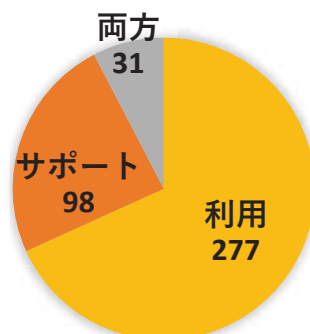
開所時間 月～金 8:00～18:00

土 8:00～12:00

E-mail: hotnet.famisapo@eco.ocn.ne.jp

HP アドレス <http://hotnetfamisapo.com>

那須塩原市ファミリーサポートセンターは、「NPO法人子育てほっとねっと」が市の委託を受けて運営しています



9月30日現在の会員数 406人

てこずる 2 歳児

2歳は、親が子どもを怒る回数が一番多い時期だといわれます。イヤ！ダメ！パニック、ひっくり返り、長泣き、大泣き……しかしそれらは、しっかり自我が育った証拠でもあります。

2 歳児の特徴

1 イヤダメマン

「〇〇するつもり」のとき、
××されてしまうとモーレツに怒る！



2 よくばり

全部自分の物！
ぜったい貸さない！



自我が育ってくると、「自分の物」「自分のテリトリー」「自分がこうしたい」と徹底的に「自分」にこだわりをもちます。てごわい 2 歳児は、自我が健やかに育っている証拠です。

自我がぐんぐん
育っています

〇〇したい！
〇〇のつもり！
〇〇なの！

どの子どもみんな通る道。
けっして性格が悪いわけではありません。



はけない〜。

3 自分の思い通りにならないと怒る

相手も自分と同じ気持ちだと思い込んでいる。
2歳は自己ちゅーです。

4 甘えも強い

「自分でー」と言ったり、
「してー」と言ったり、
こうしてほしいという要求も強い。

3 歳を過ぎるとぐんと楽になります！

親や友達とのぶつかり合いを通して、「自分の思い通りにならないこともある」「自分と相手は違う」ことに気づき、自分の思いを言葉で表現できるようになると、上の絵のような行動は減っていきます。

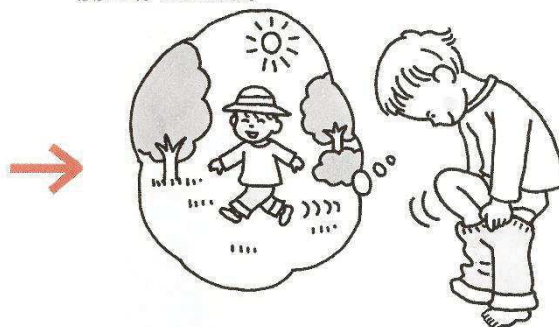
3歳まで

お外に行きたいんだよ〜〜！



3歳を過ぎると……

着替えてから
散歩に行くんだよね。



反抗期だからと何でも子どもの思い通りにしていると、子どもは次のステージ（段階）へ上がることができず、いつまでも「自己ちゅーステージ」にとどまります。2歳児との日々の闘い（？）によって、親も「言い聞かせができる親」のステージへと登ることができます。

行事の報告

① サポート・両方会員のためのサロン コケ玉作り



久しぶりのサロンでは、暑～い夏を涼しく感じさせてくれるアイテム、コケ玉作りにチャレンジしました。コロナ感染予防にソーシャルディスタンスを取り、マスクをしてのサロンとなりました。

先生があらかじめ準備してくれたベニシタンの苗をケト土でしっかりと包み、コケを薄く貼りつけながら糸で硬く巻き付けます。懐かしい泥団子の感触を楽しみながら、二つ目にも挑戦。それぞれに素敵なコケ玉ができました。可愛いコケ玉が、コロナで沈みがちな皆さんの心を癒してくれたのではないのでしょうか。 8月5日東那須野公民館にて

② スキルアップ研修 子どもの発達と事故予防

5年ごとの再受講が必須になった「子どもの発達と事故予防」の研修を行いました。前半は保健師の尾坂紀子先生のお話です。子どもの成長によって危険なことも変わっていきますよね。その月齢・年齢の子どもにとっての危険について改めて確認しました。那須塩原市HPの「子どもの事故防止週間」というページにも、家の中の事故について消費者庁の分かりやすいイラストが載っています。そちらも是非ご覧下さい。また、子どもが大きくなってくると交通事故も増えてきます。サポート依頼も送迎が多くなっていますので、後半はホンダが開発した危険予知トレーニングの運転シミュレーションを警察の指導で体験して頂きました。参加者からは「人それぞれ危険の感じ方にとっても温度差がある事を実感した」「自分の運転を見直す良い機会になった」等の感想を頂きました。お子さんを乗せている時はもちろん、普段から安全運転を心がけ、事故に巻き込まれないように気をつけていきましょう。再受講がまだのサポート会員さんは、次回の研修ご参加よろしく願いいたします。



9月10日西那須野庁舎にて

③ 交流会 里芋収穫体験

去年は台風で中止だった里芋掘りですが今年はお天気に恵まれました。コロナウィルスの影響で様々な行事が中止になっている中で交流会、皆さんとても楽しそうでした。三密を避けるため、里芋掘り→サツマイモ掘り→大豆収穫と、3か所に分かれて体験してもらいました。皆さんおうちで美味しい芋汁食べたかな？



枝豆と大豆って同じなんだ～！



10月18日(日)横林地区にて

サポート・両方会員のためのサロン



コロナ時代最強の セルフケア

香りの好みで自分を知り、
免疫強化にも役立つ、お守
りアロマを作りましょう

11月5日(木)

10:15~11:45

東那須野公民館 研修室

参加費 500 円
定員 10 名
香りのお土産付き♪

いろんな折り紙で

クリスマスの飾りを作ろう

トランスバレントという
透ける折り紙も使います

12月3日(木) 10:15~11:45

まちなか交流センターくるる 多目的室

参加費
無料

利用・両方・サポート会員の 交流会

つどいの広場「ま〜る」の
高根沢明子さんと一緒に

みんなで手遊び・うた遊び

1月8日(金)

10:15~11:45

健康長寿センター和室(予定)

申込〆切 12月25日(金)



参加費
無料

新型コロナウイルス感染状況や天候によっては、中止させていただく行事もあります。ご了承下さい

私の出会った本

HSCの子育てハッピーアドバイス 明橋大二著

HSC=Highly Sensitive Child 5人に1人の一定の割合で「ひといちばい敏感」といわれる子が存在することをご存知ですか？私は息子のことがきっかけでこの本に出会いました。息子はプレッシャーやストレスに弱く、色々過剰に反応しては疲れ果ててしまう毎日を送っていました。概してHSCの特性はネガティブにとらえられがちです。「よく泣く」「神経質」「刺激に敏感」「変化が苦手」等と周囲の人から言われ、「自分の子育てが悪かったのか…」と悩んで自分を責めている親御さんもいるかもしれません。私もそのうちの一人でした。『HSCの特性は気質、育て方ではなく持って生まれたもの』この言葉にどんなに救われたことでしょう。他の子どもと比較せず、この子らしさを大切に、この子の歩調に合わせようと思えた時、こんなにも良いところがあったのに出来ないことばかりに目を向けて怒っていた日々を反省し、「この子はこの子でいいんだ」と心の底から思えて、とても楽になりました。子育てはいつからでもやり直しができると思います。気づいた時からやり直し、子どもと親の良い関係を築けたら一生の宝物になることでしょう。この本によって私のように救われる方がいれば幸いです。 スタッフ菊地

お知らせ

- 5年に1度の再受講が必須になった普通救命講習Ⅲの次の開催は2月のサポート会員養成講座か、3月のステップアップ研修時になります。日程は1月発行の会報に掲載しますので、是非ご参加ください。
- センターに連絡のないサポートは保険の対象外です。サポートは必ずセンターを通して行って下さい。
- センターに、会員の皆さまからいただいた子供服がたくさんあります。必要な方に差し上げておりますのでお気軽にお立ち寄りください。